

古河桃まつり

期日 3月28日(木)雨天中止 前日18時に連絡

大宮駅集合：9番線(宇都宮行き)9:10 3号車あたり(前方東大宮寄り)

出発9:15(宇都宮線) 古河到着 9:50

古河駅西口(臨時バス) バス10:00 発 公方公園 10:16着(バス200円)

公方公園散策・屋台にて昼食(2時間)

古河市で開催される「古河桃まつり」は関東最大級の桃祭りです。

古河桃まつりの由来

古河桃まつりは江戸時代初期に古河藩主・土井利勝が領地に桃を植えさせたことに由来します。

当時は炊事や暖房の燃料として薪が使われていました。しかし古河は薪となる木々が乏しかったため、人々は困窮。それを聞いた利勝は、成長が早く、果実は食料、枝は燃料としても利用できる桃の木を植えることを思いつきました。

江戸にいる家臣の子供たちに桃の種を集めさせて古河に送り、田畑や城の周りに桃の木を植えさせて人々の暮らしを豊かにしました。

古河公方公園には「矢口・寿星桃(じゅせいとう)・源平・菊桃・寒白・照手(てるて)」という6種類のハナモモがあり、初春になると、公園一帯が鮮やかなピンク色に染まります。

古河桃まつり2024は屋台が出店していろいろなグルメを楽しめるのも魅力です。

ちなみに2023(令和5)年には古河餃子やまぐろの太巻き、焼きそば、日本酒や甘酒などが出店しました。

桃と屋台・地元グルメを味わい尽くしましょう！

古河公方公園(桃まつり会場) 出発12:25分 歴史博物館下車 180円

歴史博物館前着 12:40

ここから徒歩で回ります

2時間(休憩あり)短縮もあり

① 古河歴史博物館 (入館料 300円)

② 鷹見泉石記念館

③ 古河文学館 (入館料 150円)

④ 坂長 休憩 トイレ

⑤ 永井路子(旧宅)

⑥ 篆刻美術館 外観

⑦ 高札場跡・本陣跡

⑧ 万葉の歌碑

⑨ 古河駅西口 15時15分

古河駅 発 14:46 大宮駅 着 15:21

15:04 15:39

15:12 15:41

15:22 15:58

※ 屋台の食事がダメな人はお弁当持参

臨時バスなので乗れない可能性あり その時はタクシーで行きます

マスクは各自の判断で！





20220327 古河桃まつりの写真

